

市制施行40周年記念

(仮称)登別市民フェスティバル実行委員会に参画しませんか？

市制施行40周年という大きな節目を契機に、市内のまちづくり団体をはじめ、多くの市民が互いに連携した『(仮称)登別市民フェスティバル』(同実行委員会主催)を毎年実施します。今年は、7月31日(土)、8月1日(日)の2日間にわたり、市民会館を主な会場として開催します。

この『フェスティバル』は、市内で活動している団体同士が連携する場を持つとともに、地域に貢献する市民活動を市民の方に紹介し、活動への理解や参加を呼び掛けることで、みんながつながり、わたしたちの暮らす『ほろべつ』がさらに住みよいまちになることを目的としています。また、この『フェスティバル』が、将来的には日本を代表する祭りに成長することを夢としています。

『フェスティバル』の実施に当たって、準備の段階から、団体や市民が互いに交流を深めることが大切ですので、企画・運営に参画いただける団体または個人の方を募集します。(交通費や報酬は一切ありません)

また、この『フェスティバル』が長く市民に親しまれる祭典となるよう、『フェスティバル』の名称を募集します。採用された方には、記念品を贈呈します。

◎参画団体・参画者を募集します

▶平成22年度のフェスティバルの事業内容(予定)

市民活動の紹介コーナー、市制施行40周年記念写真展、市民発表会、市民大群舞(盆踊り、鬼踊り、豊水トントン)、鬼のたまご開封式(市制施行30周年に埋めたタイムカプセルを開封)、飲食コーナー

▶**実行委員会加入団体(2月末現在)** 登別市文化協会、鬼のたまご協議会、ほろべつ活性化推進会議など21団体

▶**応募方法** 団体名・代表者名(個人の方は氏名)、住所、年齢、電話番号、団体の主な活動内容、フェスティバルに参画して行いたいことを記入し、ほろべつ活性化推進会議に郵送またはファクス

◎『フェスティバル』の名称を募集します

▶**名称のイメージ** 『市民、団体がつながりを持って協働で創りあげる祭り』や『世界中の人に登別をイメージしてもらえるような祭り』をイメージできる名称を応募してください

▶**応募方法** 4月16日(金)までに、住所、氏名(団体での応募は団体名と代表者氏名)、年齢、電話番号、フェスティバルの名称、その理由を記入し、ほろべつ活性化推進会議に郵送またはファクス

◎応募先

ほろべつ活性化推進会議(登別商工会議所内・〒059-0012中央町5丁目6-1・FAX☎4199)

問い合わせ 同実行委員会事務局・白田さん(☎090-3118-7395)



白老町

一樹会 自然観察会 ～春の花を探しに～

可憐なアズマイチゲやミズバショウを見ながら、ポロト湖の周り約7kmをゆっくり歩きます。(途中で動植物の解説もあります)

▶**日時** 4月25日(日) 9時～

※雨天の場合は中止します。

▶**場所** ポロトインフォメーションセンター(ポロト湖畔)

▶**参加料** 500円

※申し込み不要、時間までに集合してください。

▶**問い合わせ** 一樹会・鈴木さん

(☎090-9526-8931)

室蘭市

4月23日(金) 室蘭水族館オープン

新企画が盛りだくさん。開館初日は先着100人に記念品をプレゼント!

▶**開館時間** 9時30分～16時30分

▶**入館料** 300円、中学生以下と70歳以上は無料

○**クラゲ館オープン**

5種類のクラゲが癒しの空間を演出

○**ペンギンのお散歩がグレードアップ**

障害物がいっぱい道のフンボルトペンギンが元気にお散歩

○**日曜・祝日はトドショーが1日2回**

▶**問い合わせ** 室蘭水族館

(☎☎1638)

伊達市

家族そろって登山を楽しみませんか 有珠山山開き・安全祈願祭

2000年の大噴火から10年、今もなお白い噴煙を上げる有珠山。平成16年10月から長距離自然歩道が開通し、外輪山展望台から火口原や洞爺湖、噴火湾、そして羊蹄山まで360度の眺望を満喫できます。

また、山開きと同時に有珠山登山道入口で安全祈願祭を行いますので、ご家族そろってご参加ください。

▶**月日** 4月29日(木)

※安全祈願祭は9時から行います。

▶**問い合わせ** NPO法人だて観光協会(☎0142-55567)

人のうごき(平成22年2月末現在) / 人口52,472(-44) 世帯24,924(-11) ()は前月比

発行・編集 / 登別市総務部政策推進室情報推進グループ 〒059-8701 登別市中央町6-11 ☎0143-6586 0143-1108

ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

この広報紙は古紙配合率30%の紙を使用しています。